



わかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 6月号
令和3年 5月 29日発行
編集責任者 校長 岩切 洋一

<http://www.ooizumi-w-e.nerima-tyk.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

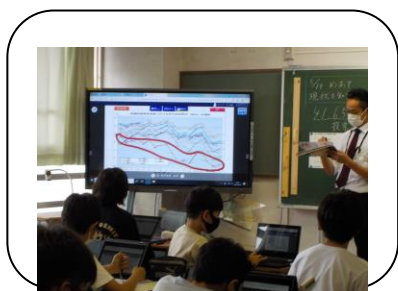
知的好奇心を育む

校長 岩切 洋一

休み時間、数人の子どもたちが校長室に遊びに来ました。いろいろな話をしていううち、一人の子に尋ねられました。
「もうすぐ梅雨入りというニュースを見ました。梅雨ってどうして起きるのですか。」
私は次のように話しました。
「北の冷たい空気と南の暑い空気が日本の上で一カ月以上『おしくらまんじゅう』をして、その時の『汗』が雨になって落ちてくるんだよ。」
どの子も「そうかあ!」と納得していました。すぐに次の質問をされました。
「どうして梅雨という名前が付いたんですか。梅は咲いていないのに!」
少し焦りましたが、一応の知識はあったので説明しました。
「中国を流れる揚子江という大きな川の周りでは雨の多い時期に梅の実が熟すので梅雨という名前になったんだよ。」

すると更に質問されました。「梅の雨がどうして『つゆ』となんですか。『ばいう』『うめあめ』なら、わかるんですが!」
くれぐれも申しますが、この子たちは私を困らせたり、試したりするためには質問をしていいものでは決してありません。次々に湧いてくる疑問を真剣な表情で尋ねていたので。
私は本当に素晴らしいと思いました。このような知的好奇心は子どもを大きく成長させる重要な糧だからです。
例えば、ジョージ・メイソン大学のトッド・カシユダン教授は「好奇心の強い人は多くの人間と親密な関係を築く」と論じています。また、南カリフォルニア大学の研究では「好奇心が強い子どもの方が将来的にIQは高くなる」ということも明らかにしています。
では、好奇心を育むにはどうしたら良いのか。実は複数の研究が、児童期に『おもしろい!』と感じるものに数多く出会わせる意義を指摘しています。

ただ、人によって興味・関心の対象は千差万別です。時には思わぬものに急に気持ちは引き付けられ、我ながら驚いたというご経験も皆様お有りのことと拝察します。そうなる最も効果的なのは可能な限りさまざまなものを提示し、一人一人の思いにヒットする確率を高めていくことだと考えます。
大西小ではこれからも、知的好奇心を刺激するような授業の創造や幅広い体験活動の提供を心掛けてまいります。
ご家庭でもお子さんの「好奇心のスイッチ」を探すことにお力添えをいただけますと幸いに存じます。



6年研究授業 (5月19日)

校内研究について

研究主任 田邊 哉子

昨年度に引き続き、今年度も校内研究テーマを、「自ら考え、論理的に問題を解決する子～プログラミング的思考を通して～」として、研究を進めていきます。なぜ最後まで解決せず中途であきらめてしまうのか。解決が難しそうだから、面倒くさいから、途中で失敗したからなど、あきらめてしまう理由はそれぞれにあるのでしょうか。最後まで考えられないのは、考えさせる側にも原因があるのかもしれませんが。どのような授業を行っていくことで、子どもたちが最後まで考えたいくなるのか、また、最後まで考えるための手段を身に付けることができるのかを考え、普段の授業に生かされていく研究にしていきます。

また、今年度はスタートから、chromebookを一人一台もつことができました。すすんで授業に取り入れ、問題を解決する手段の一つとして活用して、子どもたちが自由に使えるよう指導を進めていきます。

6月の生活目標

友達となかよくすごしましょう。

表現発表会に向けての練習を通して、友達や仲間と力を合わせ、協力する心地よさを味わっています。学習時間だけでなく、休み時間などもたくさんの友達と仲良く過ごしてほしいです。

校庭や体育館では、元気に遊び、教室や図書室などで場に合った過ごし方をするように声をかけていきます。

生活指導主任・河原 幸子



昨年度の読書月間

教務主任 齋藤 剛

■たくさんの本に親しむ学校に■
図書委員会では、月曜日から金曜日まで、各担当の人が中休みと昼休みに図書室に行つて、本の貸し借りの手続きなどを行つていきます。本の整理や換気をして、来た人が心地よく使えるよう図書委員で考え、行つていきます。
今月七日から読書月間です。たくさんの人に、たくさんの本を読んでもらうために低・中・高学年に分かれ、おすすめの本を選び、クイズをするという企画を考えています。この企画によって、みんながもっと本に親しみをもてれば良いなと思います。
図書委員会委員長・佐々木 璃愛

■本校の教職員■
心のふれあい相談員として大泉第一小学校から赴任しました佐藤昌子です。子どもたちは、長引くコロナの為に十分に遊べず窮屈な思いをしたり、友達とのトラブルや勉強のこと等で気分が滅入ったりすることもあるかと思えます。そのような時には気軽に「ほっとルーム」を訪ねてください。一緒に元気になる方法を考えます。お話することで「ほっと」して笑顔が戻ったらうれしいです。どうぞよろしく願います。
心のふれあい相談員 佐藤 昌子

■本校の教職員■
相談室では日常のちょっとした困りごとや悩みなどを一緒に考え、解消していくお手伝いをしています。毎週木曜日に勤務していますが、保護者の皆さんや子ども達からの相談をお聞きするだけでなく、授業や休み時間の様子を見る中で、困っていることがあればお手伝いすることもあります。どんな些細なことでも、気になることがあれば、いつでもお気軽にご相談ください。
スクールカウンセラー 黒澤 彩加

■本校の教職員■

Hi. My name is Jeanny Guevarra. I'm from the Philippines. I have been teaching in Japan for 10 years. I'm thrilled to be your new English teacher and I look forward to a year of learning, fun, and adventures!

ALT担当 ジニー ゲバラ

日	曜	学校行事	朝
1	火		35年遊
2	水		
3	木	委員会活動(6年のみ)	
4	金	4年自転車教室 6年租税教室	24年遊
5	土		
6	日		
7	月	読書月間始 腎臓病検査③	全校朝会
8	火	4年ふれあい環境学習	安全指導
9	水	1年交通安全教室 4年研究授業 4時間授業	
10	木	開校記念日	
11	金		朝読書
12	土	土曜授業日 表現発表会	
13	日		
14	月		朝読書
15	火		朝読書
16	水	4時間授業	
17	木	4時間授業	
18	金		
19	土		
20	日		
21	月	避難訓練	朝読書
22	火	3年自転車シミュレーター	朝読書
23	水	新体カテスト	
24	木	新体カテスト クラブ活動	
25	金		朝読書
26	土		
27	日		
28	月		朝読書
29	火		朝読書
30	水		
1	木	委員会活動	